

3年福祉保育コース「介護過程」（選択科目）多職種の外部講師から学ぶ

3年福祉保育コース

令和5年7月14日（金）5時間目

他職種連携・出前講座

茨城女子短期大学 保育科 小口恵己子先生

茨城女子短期大学の小口恵己子先生から保育における他職種の連携についての貴重なお話を、3年福祉コース生徒全員で聞くことができました。

「保育ってなに？」という質問をしてくださり、保育は「遊ぶ」だけではなく「遊びから学び」に繋げ、そして「支援する」「守る」ことの大切さについても教えてください、保育を目指す生徒にとって貴重なお話を伺うことができました。

現在のあらゆる保育現場において、他職種連携の重要性について説明してくださいました。少子・高齢化社会において、子供たちと高齢者が互いに刺激し合う取り組みもなされている現状も知りました。保育はあらゆる場所で、あらゆる役割を担っている現状に、保育の素晴らしさをあらためて感じる事ができた生徒がいました。生徒は、「保育士になったら、働く選択肢が増えた。」「知識の幅が増えた。」と将来を見据えて考えることができました。貴重なお話、経験をありがとうございました。

